

研修生年間スケジュール

	研修内容	学会参加（例）
4月	前半：心不全センターの役割、多職種役割必要性を理解する。見学主体。 後半：指導者と患者を担当し循環器患者の病態や理学療法評価を実践する 指導者から初期評価をうける	
5月	①単独診療開始（経験した疾患より準じ）	
	②朝のプレゼン開始（できれば毎週）	
	③心リハ指導士症例レポート作成開始	
6月	①、②、③	
7月	①、②、③	心臓リハビリテーション学会
8月	①、②、③	
9月	①、②、③ 指導者から中間評価をうける	心臓病学会（9月後半）
10月	①、②、③	
	心不全学会	
11月	①、②、③	
12月	①、②、③ 心臓病教室講義（運動療法1、2）を担当する	広島県理学療法士学会
1月	①、②、③	
2月	①、②、③ 心リハ指導士症例レポート10症例完成させる	心臓リハビリテーション学会 中国地方会
3月	①、② 指導者から最終評価をうける	

※学会参加は5つの内2つ以上は参加すること

※学会参加後は400字程度で参加報告書を作成すること